

広報ほんべつ

# 本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2022

January  
No.1119

1月

本別中央小学校



仙美里小学校



勇足小学校

※写真撮影のため、撮影時のみ  
マスクを外しています

Pick up

- ✿ 新年のごあいさつ
- ✿ 新春・夢・希望
- ✿ 確定申告受け付けのおしらせ

新年あけましておめでとうござい  
ます。昨年は多くの方のご支援  
をいただき、町長の重責を担わせ  
ていただくこととなりました。そ  
れから初めての新年を迎え、町民  
の皆さまとともに笑顔いっぱい  
の明るい一年を創りあげるため、気  
持ちは新たにしたところです。  
今年の年越しは遠方にお住まい  
のご家族やご親戚と、久しぶりに  
語り明かしたという方もいらっしゃる  
のではないのでしょうか。この一  
年間、町民の皆さまにおかれまし  
ては新型コロナウイルス感染症対  
策に努められ、町内において感染  
が確認された際にも拡大させるこ  
となく、冷静に対応いただきまし  
たことに對しまして、敬意と感謝  
を申し上げる次第です。感染者数  
が大きく減少したとはいえ変異株  
が次々と出現し、しかもそれぞれ  
の特性も解明されておらず、いま  
だ収束とは言えない状況が続いて  
いますが、町としても落ち込んだ  
経済活動の回復に向けて各団体と  
力を合わせ、消費喚起につながる  
支援を行っておりますので、早期  
に経済状況が好転し、皆さまの暮  
らしに平穩が戻るよう、心から願  
うばかりです。

現在町では、令和4年度当初予



新年あけましておめでとうござ  
います。町民の皆さまには、清々  
しく希望に満ちた令和4年の新年  
を迎えられましたことを、議会を  
代表して心からお喜び申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染  
症により、平時の生活を送ること  
ができないうちとなつてしまいま  
した。各種団体の活動自粛や町内イ  
ベントの中止、飲食店の休業要請  
など、一昨年に引き続き耐え忍ぶ  
一年となりました。

新たな変異株が発生し、まだま  
だ収束の兆しは見えていませんが、  
今後はポストコロナ時代に向けて、  
社会システムを大きく変革し、コ  
ロナと共存した持続可能な新しい  
暮らしを作り上げていく必要があ  
ります。

本町議会も、ワクチン接種体制  
の確保や町独自の緊急支援事業の  
実施など、関係機関と協力し、町  
民の安全・安心と地域経済の持続  
化を図る取り組みを後押ししま  
います。

さて、日本経済に目を向けます  
と、ほぼ無観客となった東京五輪・  
パラリンピックの経済効果は、当  
初の計画よりも大幅に減少され  
たと言われていますが、一方で自宅  
観戦により家電製品などが売れた  
側面もあり、経済効果は約6兆円  
との見方もあります。今年は経済

算の編成作業が進められています。  
私がこれまで皆さまに訴えてきた  
さまざまな施策が、いよいよ4月  
から本格的に動き出します。職員  
に對しては、新たな施策の検討に  
あたり、町民の皆さまとの対話に  
重きを置き、決して行政がひとり  
歩きすることのないよう指示をし  
ているところです。また、これか  
ら皆さまの地域や職場にお伺いし、  
膝を交えながら意見交換をする機  
会を設けたいと考えていますので、  
それぞれで抱えている課題をお聞  
かせいただくとともに、まちづく  
りに對するご提言をいただき、今  
後の町政運営の参考にさせていた  
だきたいと思っております。

これまで諸先輩が作り上げてき  
た「ほんべつ」の歩みをしっかりと  
と胸に刻み、その歩みを止めるこ  
となく、これから全力で未来の子  
や孫に誇れるまちづくりを臨んで  
まいります。本年もこれまで  
と変わらぬお力添えをいただきま  
すよう、改めてお願い申し上げま  
す。

結びとなりますが、新しい年を  
迎えるにあたり、皆さまのご健勝  
とご多幸を心からご祈念申し上げ、  
ごあいさついたします。

活動の正常化に伴う雇用・所得環  
境の改善に加え、コロナ危機下で  
積み上がった過剰貯蓄の一部が消  
費に回ることも期待されています。

本町では昨年、開町120周年を  
迎えるとともに、24年ぶりに新し  
い町長が誕生し、本別町第7次総  
合計画もスタートして、新しいま  
ちづくりが始まった年となりました。  
先般の議会で、国保病院の運  
営に関する調査特別委員会の最終  
報告をさせていただきましたが、  
町民の皆さまの生命を守る病院を  
存続させるとともに、老朽化によ  
る特別養護老人ホームの建て替え  
を含めて、町民の皆さまが安心し  
て最期を迎えられるまちづくりを  
議員一同全力で取り組んでいく所  
存であります。

また、いまだに議会傍聴者の入  
場制限や町民懇談会の2年連続延  
期などさまざまな議会活動が著し  
く制限される日が続いていること  
が、議員一人ひとりがその責務を  
自覚し、議員としてより一層の資  
質向上に努めるとともに、議会改  
革・活性化に引き続き取り組みな  
ら、町民の皆さまの負託とご期  
待に応えるべく、誠心誠意尽くし  
てまいります。

結びになりますが、本年も皆さ  
まにとりまして健やかで幸多い年  
となりますことをご祈念申し上げ、  
年頭のごあいさついたします。



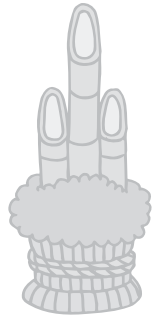
本別町長  
佐々木 基裕  
Motohiro Sasaki



本別町議会議長  
高橋 利勝  
Toshikatsu Takahashi



- 【役場】
- 町長 佐々木基裕
- 副町長 村本信幸
- 【町議会】
- 議長 高橋利勝
- 副議長 藤田直美
- 議員 阿保静夫
- 議員 方川一郎
- 議員 黒山久男
- 議員 山西三夫
- 議員 大住啓一
- 議員 篠原義彦
- 議員 石山憲司
- 議員 梅村智秀
- 議員 柏崎秀行
- 議員 水谷令子
- 【教育委員会】
- 教育長 高橋哲也
- 教育委員 布施耕一
- 委員 鈴木清志
- 委員 丑若理恵
- 委員 遠山倫子
- 【選挙管理委員会】
- 委員長 小林信雄
- 職員 山下孔三
- 職員 天池二郎
- 職員 齊藤一成
- 代表 畑山一洋
- 委員 方川一郎
- 【公平委員会】
- 委員長 荒木幸造
- 委員 矢野邦夫
- 委員 新津直子
- 【農業委員会】
- 会長 牧田安史
- 委員 河野一紀
- 委員 川初光章
- 委員 高橋秀和
- 委員 岡本昌久
- 委員 牛渡広和
- 委員 齊藤一成
- 委員 石山ひろのり
- 委員 大和田和盛
- 委員 齋 等
- 委員 井出英彦
- 委員 福田博明
- 委員 山下博志
- 委員 荒 哲弘
- 委員 中野康夫
- 【固定資産評価審査委員会】
- 委員長 山下芳久
- 委員 田中一夫
- 委員 竹田 稔
- 【社会教育委員】
- 委員長 都鳥秀史
- 副委員長 志戸由美子
- 委員 能祖美恵子
- 委員 小川末男
- 委員 吉田弘子
- 委員 本寺 誠
- 委員 沼澤圭亮
- 委員 今村周平
- 【本別消防団】
- 団長 伊藤英昭
- 副団長 三井孝寿
- 委員 牧田安史
- 本団部長 木下登美夫



ぼくたちわたしたち  
とら年生まれ

2022年の干支はとら(虎)。平成22(2010)年生まれで今年、年男、年女になる子供たちは本別中央小、勇足小、仙美里小合わせて44人。将来の夢、今年頑張りたいことなどを聞いてみました。(敬称略)

仙美里小学校

【5年生】

- ☆夢||酪農家になる！ 江田弘樹
- ☆夢||パティシエ 佐藤夏海
- ☆夢||小学生の野球のコーチになりたい 塚林みなみ



勇足小学校

【5年生】

- ☆下級生を引っ張れる 6年生になりたい 上田弘法
- ☆夢||ゲーマーです 川内琉翔
- ☆夢||寿司屋の店員になりたい 吉川曼利



【6年生】

- ☆中学生になったら数学を頑張りたい 富川孝太郎



本別中央小学校

【5年生】

- ☆歴史の勉強が始まるので、頑張りたい 安達友悟
- ☆低学年のお手本となり、憧れる 高学年になりたいです 井出秀宜
- ☆勉強を頑張りたいです！ 井出雄大
- ☆水泳でタイムを縮めたい 遠藤琉風
- ☆夢||サッカー選手 岡崎颯斗
- ☆ピアノでだれもが知っている曲を弾けるように練習したい 小笠原輝
- ☆夢||救急救命士 加藤丈琉
- ☆テストで良い点数を取る。漢字の勉強を頑張る。 木村颯佑
- ☆夢||保育士です 久保奈々美
- ☆夢||農家とPTA会長 今野吟耶
- ☆夢||農家 佐藤快澄
- ☆夢||エンジニア 佐藤雅孝
- ☆夢||家具のデザインをする 仕事かしたい 佐藤みのり
- ☆夢||看護師 白山桃子
- ☆夢||モデルになりたいです 杉本佳奈
- ☆夢||酪農家 唯野虎徹
- ☆夢||ブルーインパルスのパイロット 田村理人
- ☆夢||科学者 塚合将人
- ☆夢||画家 中田美紅

【6年生】

- ☆夢||メイクアップアーティスト・お母さんになること 大河内唯衣
- ☆中学校でも陸上を続けて 全道大会などに行ける記録を出せるよう頑張る 佐藤希夢
- ☆夢||お菓子屋さん 島田利奈
- ☆夢||農業・漁業です 野中一諒
- ☆夢||警察官・ピアニストです 伏見春馬
- ☆夢||画家 前出兼伸



新春・夢・希望

一人ひとりに個性があり、夢がある。  
今の気持ちを忘れずに、  
君だけのよさを輝かせよう！

# 確定申告・町道民税の申告受け付けのお知らせ

町では、令和3年分の所得税の確定申告および町道民税の申告を受け付けます。  
今年においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お住まいの地区ごとに日程を設定し実施いたしますので、ご了承ください。

**とき** 令和4年2月10日(木)～3月15日(火)

(土・日曜日、祝日は除く)

【昼間】午前9時～正午、午後1時～午後4時

【夜間】午後6時～午後8時 ※夜間は完全予約制

**ところ** 本別町体育館研修室(1階)



## 地区ごとの受付日程

受付日	対象地区
2月10日(木)・14日(月)	北1丁目～北6丁目、清流町
2月15日(火)・16日(水)	北7丁目～北8丁目、南1丁目
2月17日(木)・18日(金)	南2丁目～南4丁目
2月21日(月)・22日(火)	柳町、緑町、柏木町
2月24日(木)・25日(金)	向陽町、東町、朝日町、山手町
2月28日(月)・3月1日(火)	錦町、栄町、上本別
3月2日(水)・3日(木)	新町
3月4日(金)・7日(月)	仙美里元町、仙美里地区、農業中学校
3月8日(火)・9日(水)	共栄、共栄1、美里別地区
3月10日(木)・11日(金)	弥生町、勇足元町、勇足地区
3月14日(月)・15日(火)	町内全地区
夜間 2月24日(木)、25日(金) 28日(月) 3月8日(火)、9日(水)	町内全地区 ※夜間申告は予約制となります。予約期間は2月1日(火)～3月7日(月)までの平日午前9時～午後5時です 予約受付 ☎22-8127

※各地区2日間ありますが、申告手続きに来られる人が集中する場合がありますので、時間には余裕をもってお越しください

## 申告手続きに関する留意事項

- ・土・日曜日、祝日は窓口での申告は受け付けておりません
- ・申告の際は、印鑑と確定申告に必要な書類をご持参ください
- ・医療費控除などの関係書類については、事前に各自で整理、集計を済ませてからお越しください
- ・申告書に添付する書類(控除証明書等)の控えが必要な場合は、あらかじめコピーをお願いします
- ・役場では臨時税理士の資格がある期間内の受け付けしかできませんので、必ず期間内にお越しください
- ・受付会場では、受付番号順でお呼びします。番号札をお取りになりお待ちください
- ・十勝池田税務署でも申告を受け付けております。詳しくは税務署へお問い合わせください
- ・e-Tax(確定申告に限る)や郵送(十勝池田税務署に直接)での申告も可能です

### 〇十勝池田税務署の連絡先

〒083-0001 中川郡池田町旭町1丁目8-8 ☎015-572-2171

## 新型コロナウイルス感染症の予防対策のお願い

### ～家を出る前にお願いしたいこと～

- ・右に掲載の対象地区日程をご確認いただき、お住まいの地区の受付日にお越しください
- ・検温を行い、熱が37.5℃以上ある場合や体調がすぐれない場合は、あらかじめお越しください
- ・来場の際は、マスクの着用をお願いします
- ・受付会場では定期的に換気を行いますので、温かい服装でお越しください
- ・申告の有無等の簡易な相談については、電話でお問い合わせください



換気

### ～受付会場でご協力いただきたいこと～

- ・入場の際は、入口で手指の消毒をお願いします
- ・やむを得ない場合を除き、付き添いの人は入場をお控えください
- ・受付窓口では、1カ所につき1人までとさせていただきます
- ・お待ちいただく際は、隣の人と距離を取ってお座りください

## 国民健康保険加入者の皆さまへ 医療費通知の送付について

令和3年10月・11月診療分の医療費通知は令和4年2月に送付します。  
確定申告(医療費控除)に医療費通知をご利用される場合、令和3年12月診療分の医療費通知については、確定申告期間後に発送されますので、医療機関等が発行した領収書に基づいて申告してください。  
※申告に使用した領収書は確定申告期限から5年間保存する必要がありますので、大切に保管してください

### ▶医療費控除の申告に関するお問い合わせ

十勝池田税務署 ☎015-572-2171

### ▶医療費通知に関するお問い合わせ

住民課国民健康保険担当 ☎22-8128

問い合わせ

住民課 税務担当

2月1日まで：☎22-8127

2月2日から：☎22-5122



校訓 **真 剣**

教育目標  
力行 力いっぱい学ぶ生徒  
方正 真面目に考え行動する生徒  
錬磨 身も心も鍛える生徒

「ほんべつ学びの日」～4つの風の中で～  
地域と共に歩み、地域の風が行き交う学校づくり

各学校の手作りページ

**HELLO**  
本別中学校



**文化祭 ～ダンス・演劇～**



保護者・地域の皆さま、いつもご支援・ご協力をいただきありがとうございます。コロナに負けず、感染防止対策や実施方法に工夫をしながら、本中生は、何事にも精一杯取り組んでいます。これからもよろしくお願いいたします。



# 令和3年度 福祉でまちづくり宣言記念事業



令和3年度福祉でまちづくり宣言記念事業（本別町健康長寿のまちづくり会議主催 高橋哲夫会長）が11月24日、「住民が最期まで安心して暮らし続けられるまちづくり」をテーマに中央公民館を主会場に開催されました。

リモートを使用して東京から講演を行う講師の三原主任研究員

## 介護基盤整備の方向性を考える

この事業は、町民と協働した福祉のまちづくりを推進するために平成13年に条例制定して以来、毎年記念事業として講演会などを開催しています。昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止しており、今回は、2年ぶりの開催で、新型コロナウイルス対策のためビデオ会議システム「Zoom」を使い、主会場の中央公民館と総合ケアセンターや各事業所、自宅など22カ所をつないで密を回避した中で行いました。

主会場には、町民など約80人、Zoomでは約40人が参加。初めに、健康長寿のまちづくり会議高橋哲夫会長のあいさつ、福祉でまちづくり宣言文の朗唱に続き、ニッセイ基礎研究所（東京）の三原主任研究員が「これからの介護基盤と福祉のまちづくりを考える」をテーマに講演を行いました。

三原さんは、介護保険制度の創設から20年間の制度の特徴や問題点を説明した後、大腿骨を骨折後、要介護1の認定を受けた高齢女性が今後、どう暮らしてほしいかなどを、参加者が数人ずつの15グループに分かれて議論し、発表では、高齢女性の希望する暮らし方を尊重する意見が出されました。



続いて、本別町のデータを分析し、高齢者を含め人口減少は避けられない問題で、施設や医療・介護基盤のあり方は、その影響を加味した上で役場と住民とが一緒に考えていく必要があると説明しました。さらには、要介護者が増える介護保険の財源や介護の特性を生かした「福祉でまちづくり」を進めていくことが重要だと話しました。

参加者たちは、今後の本別町の介護基盤整備をどのような方向性で進めていくかを考えました。



# 「本別高校80周年記念誌原稿募集」のおしらせ

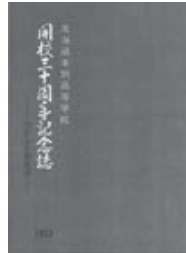
2022年、本別高校は1942年の創立から80周年の節目を迎えます。

そこで2021年7月、同校同窓会とPTAを中心とした「創立80周年記念事業協会」が組織され、記念事業に向けての活動が始まりました。その事業の一つである「80周年記念誌」の発行に当たり、本別高校卒業生の皆さんから、次のとおり原稿を募集します。学生時代の思い出を記念誌に寄せていただけませんか？多くの皆さんからの応募をお待ちいたします。

## 【応募のしかた】

- 対象** 本別高校の卒業生であればどなたでも（年齢、居住地は問いません）
- 内容** 在学時代の思い出（学校行事、部活動、先生、校舎や教室など）  
※当時の写真がありましたらお貸しく下さい
- 字数** 本文 21字×36行程度（横書き）  
※最初にタイトル、氏名、卒業年度を記入してください
- 締切り** 2月28日（月）
- 応募先** 本別高校（〒089-3308 本別町弥生町49 本別高校記念事業協会）へ郵送またはメール（honbetsu-jimu2@hokkaido-c.ed.jp）で提出ください。
- その他** 記念誌は10月発行予定です

問い合わせは、本別高校（☎22-2052）へ



30周年記念誌



50周年記念誌

本別高校全景（昭和26年9月）



創立当時の仮校舎（通称バラック校舎）

## ご寄付ありがとうございます

令和3年11月16日から12月15日

次の通りご寄付をいただきました。  
紙上にて厚くお礼申し上げます。（敬称略）

- ★図書館図書購入費指定  
金 200,000円 ……南2丁目 岡崎 勉
- ★勇足へき地保育所指定  
十勝ポップコーン 25個 ……弥生町 前田 農産

- ★各小中学校指定  
書籍（銀の匙1～15巻、百鬼貴族1～6巻）  
各1セット ……釧路市 全匙プロジェクト代表 浅野 達彦

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付  
計金 16,114,000円 ……1,100人

# みんなの健康

449

## 介護で生活をサポート

え合いの仕組みがありますので、今後、介護サービスの利用を考えている人、介護に不安を感じている人は、担当のケアマネジャーか特別養護老人ホームにお気軽にご相談ください。ご希望や状況に合わせて対応させていただきます。

本別町では、今後も高齢化が進み、介護を必要とする人が増える予想されています。加齢とともに身体機能は徐々に低下し、今までできていた事もできなくなったり、誰かの手助けを必要とする人も多くなってきました。

特別養護老人ホームでは、要介護3から要介護5の人が利用されています。中には意思疎通が難しい人、寝たきり状態に近い人も利用されており、心身の状況もさまざまですが、一人ひとりに合った食事形態の提供や、その人の生活スタイルを尊重し、安心して過ごしていただけるよう、状態に合わせて自力でできることを見守り、できない部分を支援させていただいています。

介護を必要とする状態になった場合、「食事」「排泄」「入浴」など線



本別町特別養護老人ホーム生活相談員 阿部 良子

り返し行う生活行為の中で、「自分で食べる」「自分で立ち上がる」「自分でトイレに行く」などの行為も十分にハイビリーの一つになると考えます。ご自宅でも無理なく行ってみるのも良いかと思えます。

家族の中で介護を必要とする状態になった場合、介護する側、される側ともに今まで通りの生活が難しくなり、築いてきた人間関係の悪化や、生活意欲の低下を引き起こす可能性があります。本別町には特別養護老人ホームだけでなく、多くの介護保険サービスが提供されています。また地域には民生委員、自治会福祉部などさまざまな支

# 銀河ホップアップイン

## 足寄町

足寄の息吹を感じよう  
「足寄物語」

地域おこし協力隊の神本英邦さんによるコラム「足寄物語」を足寄町公式ホームページで連載しています。足寄町で活躍している人々や、町内の魅力あるスポットを神本さん自ら足を運んで取材し、深く掘り下げ

## 陸別町

日本一寒い町のイベント  
第40回しばれ  
フェスティバル

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底し、第40回しばれフェスティバルを開催いたします。皆さんのご来場をお待ちしています。

2月5日(土)  
2月5日(土)  
陸別町イベント広場  
(陸別町字遠別)

ご紹介しています。足寄町で活躍する人の熱い思いと、意外と知らない足寄のことがよくわかる「足寄物語」は、読み始めると止まりません！ぜひ「覗いてください」。



お問い合わせ  
足寄町役場経済課商工観光・エネルギー担当 ☎28-13863

※イベントの参加には、陸別町民は「来場申込書」、町外の人には「デジタルチケットサービス（無料）」を利用したオンラインチケットが必要となります。（会場でも手続きできますがお時間がかかります）  
※詳細は、「しばれフェスティバル」ホームページ（http://shibare.com）をご覧ください。

お問い合わせ  
陸別町役場産業振興課 ☎27-12141



# 本のある暮らし

250

# 縁起のいいよみもの

## 戸籍のまど

### ご結婚

11月後半から  
12月前半の  
届出分

- (大井 康平さん 幕別町)
- (小川 那奈さん 栄町)
- (吉田 理一郎さん 新町)
- (菅原 亜理紗さん 足寄町)
- (府川 諒祐さん 栄町)
- (小澤 花奈美さん 旭川市)

### おくやみ

- 伊藤 友一さん 94歳 11/16 勇足西3
- 稲田 喜美雄さん 69歳 11/19 美別東下1
- 福良 恒幸さん 90歳 11/24 南1丁目
- 高橋 吉太郎さん 97歳 11/26 向陽町
- 新津 静江さん 85歳 12/5 清里
- 菅原 アキノさん 107歳 12/8 柏木町
- 松井 美和子さん 66歳 12/10 新町
- 三宅 哲義さん 73歳 12/10 柏木町

**えんぎがいい** 雨宮尚子  
家に招きねこがあったり、神社にこま犬やきつねがいたり。それはなぜ？日本の“縁起のいい”動物を紹介する絵本。



**願いがかなう小さな神様にほんのお守り**  
中津川昌弘/文 広田千悦子/絵  
縁結びや願掛けなど、ご利益ごとの“縁起のいい”お守りガイド本。



**全国厄除け郷土玩具**  
日本郷土玩具の会 中村浩訳/著  
各地のいろいろな“縁起のいい”郷土のおもちゃを図鑑形式で紹介する。



**鈴の神さま** 知野みさき  
小さな町に現れる“縁起のいい”？鈴の神さまと人々の温かな交流を描いた小説。

## わたしたちのまち

前月比

人口 **6,547人(-18)**

男 **3,219人(-9)**

女 **3,328人(-9)**

世帯数 **3,536戸(-10)**

〔11月末日住民基本台帳〕

図書館で展示「縁起のいいよみもの」開催中！（1月未まで）  
歴史民俗資料館で「ほんべつ神社めぐり」開催中！（2月26日まで）

お問い合わせ先

**本別町図書館**（愛称：ぶつくるーぶ）  
本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112

※図書館の本をインターネットで検索できます  
⇒[https://ilisod005.apsel.jp/honbetsu\\_library/](https://ilisod005.apsel.jp/honbetsu_library/)

QRコードはこちら↓

